

等々力陸上競技場第2期整備「整備の基本方針」(案)に関するパブリックコメント 手続きの実施による意見募集の結果について

1 概要

等々力陸上競技場第2期整備「整備の基本方針」(案)について、平成29年6月12日から平成29年7月11日まで、市民の皆様の御意見を募集いたしました。

その結果、57通(意見総数172件)の御意見をいただきましたので、御意見の内容とそれに対する市の考え方を次のとおり公表いたします。

2 意見募集の概要

題名	等々力陸上競技場第2期整備「整備の基本方針」(案)について
意見の募集期間	平成29年6月12日(月)～平成29年7月11日(火)
意見の提出方法	電子メール、FAX、郵送、持参
募集の周知方法	<ul style="list-style-type: none">・市政だより(6月21日号)・本市ホームページ・かわさき情報プラザ(市役所第3庁舎2階)・各区役所(市政資料コーナー)・等々力陸上競技場(受付横)・建設緑政局等々力緑地再編整備室(川崎駅前タワーリパーク17階)
結果の公表方法	<ul style="list-style-type: none">・本市ホームページ掲載・かわさき情報プラザ、各区役所市政資料コーナー、等々力陸上競技場(受付横)、建設緑政局等々力緑地再編整備室に資料設置

3 結果の概要

意見の提出数(意見件数)	57通(172件)
電子メール	40通(122件)
FAX	16通(46件)
郵送	0通(0件)
持参	1通(4件)

4 御意見の内容と対応

臨場感あるスタジアムに関する御意見など、本案の主旨に沿った御意見のほか、バラエティシートの設置要望など、今後の参考とさせていただく御意見がありました。等々力陸上競技場第2期整備「整備の基本方針」については、当初案のとおり策定します。今後は、趣旨に沿った御意見を参考に、等々力陸上競技場第2期整備「整備計画」の作成などの取組推進に活かしてまいります。

【対応区分】

- A 御意見を踏まえ、当初案に反映したもの
- B 御意見の趣旨が案に沿ったものであり、その趣旨を踏まえ、取組を推進するもの
- C 今後の取組を進めていく上で参考とするもの
- D 案に対する質問・要望の御意見であり、案の内容を説明・確認するもの
- E その他

【意見の件数と対応区分】

項目	A	B	C	D	E	計
(1)整備の基本方針に関すること	0	78	22	29	0	129
(2)整備手法に関すること	0	0	2	15	0	17
(3)スケジュールに関すること	0	0	0	2	0	2
(4)その他	0	0	0	0	24	24
合計	0	78	24	46	24	172

具体的な御意見の内容と市の考え方については、次ページ以降を御参照ください。

5 具体的な御意見の内容と市の考え方

(1)整備の基本方針に関すること(意見数: 129 件)

No	意見の要旨	本市の考え方	区分
1	<p>現等々力陸上競技場をサッカー専用スタジアムにすることを望む。サッカー専用スタジアムにすることにより、ピッチとの距離が近くなり、より迫力のあるサッカーの試合が観られるようになると思う。また、現在等々力陸上競技場ではサッカーの試合だけでなく、陸上の大会も行われているので、陸上のために付近の施設を整備して、陸上を行えるようにすれば、問題は解決出来ると思う。</p> <p>市民の利便性のためにも、両者を住み分けし、お互いの競技者と観戦者が幸せになる競技場を整備してほしいと願う。</p> <p>(同趣旨ほか 11 件)</p>	<p>等々力陸上競技場は市内唯一の日本陸上競技連盟公認の陸上競技場であり、市内中高生をはじめとする学生の公式の陸上大会などに使用するとともに、Jリーグなどサッカーの試合・大会も開催している施設です。引き続き、幅広いスポーツ利用とプロから一般までの各種大会が開催できる、川崎のスポーツの拠点となる施設として取組を進めてまいります。</p>	D
2	<p>整備費及び維持管理費を市が全面的に負担するのではなく、企業からの寄付、ふるさと納税による個人からの寄付、陸上競技場のネーミングライツ、施設の運営・維持管理の外部管理などを取り入れ、市の負担を軽減すべき。また、費用対効果も検証すべき。</p> <p>(同趣旨ほか 7 件)</p>	<p>第 2 期整備に伴う財政負担については、本方針(案)の「6 整備の基本方針(案)」における①に記載のとおり、陸上競技場及び緑地全体で、資金調達や民間活力の導入の可能性等について、費用対効果も含め検証を進めていくことが重要だと考えておりますので、今後も着実に取組を進めてまいります。</p>	B
3	<p>Jリーグなど大規模イベント開催日等、駐車場が満車状態になることがあります。東駐車場の立体化など、駐車場の数を増やしてほしい。</p> <p>満車時にネットでアナウンスされるような仕組みを導入していただけないか。</p> <p>(同趣旨ほか 3 件)</p>	<p>本方針(案)の「6 整備の基本方針(案)」における①に記載のとおり、第 2 期整備における民間活力導入の可能性等の検証をしていくこととしています。緑地内の駐車場については、今後の取組を進めていく上で参考とさせていただきます。</p>	C

4	<p>自然環境だけはスタンドのように後から増やすことは簡単には出来ないし、桜並木を陸上競技場の工事の為に伐採してしまい、新たに作りましょうと言っても何年何十年もかかる。これ以上緑地の自然を減らさずに整備してほしい。</p> <p>(同趣旨ほか6件)</p>	<p>第2期整備に伴う自然環境への配慮については、本方針(案)の「6 整備の基本方針(案)」における④に記載のとおり、第2期整備を含む等々力緑地再編整備において、緑との調和に努めるとともに、周辺環境にも配慮し、その中で整備に伴う樹木等への影響を最大限配慮しながら進めていくことが重要だと考えておりますので、今後も着実に取組を進めてまいります。</p>	B
5	<p>メインスタンドも二層であることから、バック、サイドも二層である事が自然と感ずる。施設としての統一性を持たせて欲しい。</p> <p>座席やトラックのブルー化など川崎フロンターレのチームカラーを意識した整備をした方が、客席と選手の一体感が生まれる。</p> <p>1・2階の改修は、3階席の座席を前方に伸ばすイメージで増築し勾配をつけた観客席にすべき。</p> <p>J1リーグで求められる背もたれ付きの座席を整備してほしい。</p> <p>(同趣旨ほか27件)</p>	<p>第1期で整備したメインスタンドとのつながりや、座席の勾配などについては、本方針(案)の「6 整備の基本方針(案)」における②に記載のとおり、選手と観客の一体感を生み出し、スポーツをより楽しめる施設を目指して進めていくことが重要だと考えておりますので、今後も着実に取組を進めてまいります。</p>	B
6	<p>サイド、バックスタンドにもバラエティシートを設置して欲しい。</p> <p>メインスタンドの一部に採用されている可動席を全面的に採用し、トラックに極力近い位置まで座席を設置することにより、陸上競技場でありながらサッカー観戦にも適した環境を創出して欲しい。</p> <p>(同趣旨ほか7件)</p>	<p>本方針(案)の「6 整備の基本方針(案)」における②に記載のとおり、選手から近く臨場感溢れる快適な観戦環境を確保していくことといたします。バラエティシートや可動席については、今後の取組を進めていく上で参考とさせていただきます。</p>	C

7	<p>陸上、サッカー、ラグビー以外の市民も気軽に利用できる飲食スペースを設けることも検討していただきたい。</p> <p>(同趣旨ほか1件)</p>	<p>売店・カフェなどの飲食スペースについては、本方針(案)の「6 整備の基本方針(案)」における②に記載のとおり、誰もが日常的に利用できる多目的な機能を備えた複合施設を目指して進めていくことが重要だと考えておりますので、今後も着実に取組を進めてまいります。</p>	B
8	<p>ワールドラグビー規定に沿ったグラウンドにしてほしい。</p> <p>(同趣旨ほか1件)</p>	<p>本方針(案)の「6 整備の基本方針(案)」における②に記載のとおり、プロから一般までの各種大会が開催できる、川崎のスポーツの拠点となる施設としていくこととしています。ワールドラグビー規定に沿ったグラウンドについては、今後の取組を進めていく上で参考とさせていただきます。</p>	C
9	<p>トラックには向かい風となる南風だけでなく、追い風となる北風も含めて、強い風を和らげる施設整備が必要と考える。</p> <p>十分な用器具庫スペースなど競技に必要な整備をしてほしい。</p> <p>(同趣旨ほか5件)</p>	<p>必要な風対策や用器具庫については、本方針(案)の「6 整備の基本方針(案)」における②に記載のとおり、スタジアムの光・風・音を適切に制御し最適な競技環境を確保し進めていくことが重要だと考えておりますので、今後も着実に取組を進めてまいります。</p>	B
10	<p>現在の陸上競技場は2階部分に壁が無いので、開会中の音楽や放送の音が最大限のボリュームで流され、近所の住民はその音響に悩まされている。第2期整備で、近隣に協議の音が漏れないような構造に変えるよう求める。</p> <p>(同趣旨ほか7件)</p>	<p>騒音対策については、本方針(案)の「6 整備の基本方針(案)」における②に記載のとおり、スタジアムの光・風・音を適切に制御し周辺へ配慮した施設として進めていくことが重要だと考えておりますので、今後も着実に取組を進めてまいります。</p>	B
11	<p>プールは夏休み中の子どもたちにとっては大切な遊び場、健康維持のためにも欠かせない施設。等々力プールは小さい子や小学校等の子供がいる家庭</p>	<p>本方針(案)は、増改築案を基本とした既存施設を利用した計画であるため、日常利用を目的とした大規模な施設の複合化については制約がある</p>	D

	<p>では希望が多いので存続してほしい。 (同趣旨ほか 16 件)</p>	<p>と考えております。プールについては等々力緑地全体の魅力を高めるために、民間事業者との効果的な連携を図る仕組みづくりなどについて調査を実施し、その中でプールの可能性についても検証してまいります。</p>	
12	<p>現状では階段や柱などでコンコースに狭い部分があり、ボトルネックとなって通行できないので、現状のコンコースをより広げたいうえで柱や階段を邪魔にならないように配置していただき、売店やトイレに移動しやすい動線を確保してほしい。 (同趣旨ほか 6 件)</p>	<p>コンコースの幅などについては、本方針(案)の「6 整備の基本方針(案)」における③に記載のとおり、円滑な通行動線の確保と案内等のサインやセキュリティを充実させ、進めていくことが重要だと考えておりますので、今後も着実に取組を進めてまいります。</p>	B
13	<p>現状のトイレの数が不十分でハーフタイムの間に席に戻れないことがあり、トイレの数を増やしてほしい。 待機列がコンコースで買い物をする人と重ならないように、スムーズな人の流れを実現してほしい。 (同趣旨ほか 2 件)</p>	<p>トイレの数などについては、本方針(案)の「6 整備の基本方針(案)」における③に記載のとおり、競技者や観戦者を問わず、子供から高齢者、親子連れ、障害者、外国人など、どこでも全ての人を使いやすい施設として進めていくことが重要だと考えておりますので、今後も着実に取組を進めてまいります。</p>	B
14	<p>2期改修の際はエレベーターの複数設置など、十分な設備が整備される事を望む。 (同趣旨ほか 1 件)</p>	<p>エレベーターの設置などについては、本方針(案)の「6 整備の基本方針(案)」における③に記載のとおり、競技者や観戦者を問わず、子供から高齢者、親子連れ、障害者、外国人など、どこでも全ての人を使いやすい施設として進めていくことが重要だと考えておりますので、今後も着実に取組を進めてまいります。</p>	B
15	<p>屋根に太陽光発電を採用したり、雨水をピッチの散水やトイレ・生活用水に流用するシステムなど、環境に配慮した設備があったほうがいい。 (同趣旨ほか 1 件)</p>	<p>太陽光発電や雨水利用などについては、本方針(案)の「6 整備の基本方針(案)」における④に記載のとおり、再生可能エネルギーを活用し、資源の有効活用を図るとともに省エ</p>	B

		エネルギー設備の導入など環境負荷の軽減を図る施設として進めていくことが重要だと考えておりますので、今後も着実に取組を進めてまいります。	
16	震災、水害時には、一時避難場所として即活用できる備蓄を含めた対策を考えてもらいたい。 (同趣旨ほか1件)	備蓄機能を含めた一時避難場所としての活用などについては、本方針(案)の「6 整備の基本方針(案)」における⑤に記載のとおり、地震災害時などにおいて、区民の安全を確保する一時避難場所、広域避難場所である等々力緑地の施設として活用できる施設として進めていくことが重要だと考えておりますので、今後も着実に取組を進めてまいります。	B
17	工事中に大会ができなくなることは、中・高校生にとっては大問題である。大会開催に支障ないように工事を進める必要がある。 (同趣旨ほか2件)	大会開催などへの支障については、本方針(案)の「6 整備の基本方針(案)」における⑥に記載のとおり、試合や大会を開催しながらの整備を基本とし、整備中の施設閉鎖期間を可能な限り短縮して進めていくことが重要だと考えておりますので、今後も着実に取組を進めてまいります。	B
18	陸上競技場整備だけでなく、等々力緑地全体で、スポーツを楽しめ、市民が常時集える魅力あるものにして頂きたい。 (同趣旨ほか7件)	陸上競技場をはじめ等々力緑地全体の魅力を高めるために、民間事業者との効果的な連携を図る仕組みづくりなどについて調査を実施し、その中で緑地全体としての可能性についても検証してまいります。	C

(2)整備手法に関すること(意見数: 17件)

19	50年程このスタジアムを使うことになる」とすると、一部改修では勿体ない。確かに今の財政を考えると一部改修の方がメリットはあるが、しかし、全面改築を行い可動席を導入することがサッカーを見る上で魅力的なスタジアム	第2期整備に向けた整備手法の選定については、「課題改善に向けた視点からの評価」と「整備による効果・効用からの評価」の2つの評価方法により、総合的に増改築案と判断しました。「課題改善に向けた視点」の各項	D
----	--	--	---

	<p>になることは確実である。将来のことも考えるとここで全面改修にすることのほうが利益もあり一部改修との差額も埋められると考える。可動席をつけた全面改修で魅力的なスタジアムを作ってほしい。</p> <p>評価項目を設定して評価しているが、それぞれの項目がすべて同一の比重とは考えにくい。建設費用や建設工期を重視した評価となっていないか。</p> <p>(同趣旨ほか6件)</p>	<p>目は一律に重要度(重み)が同じではないことから、「整備による効果・効用からの評価」と併せた評価としています。その中で、見やすさや選手との一体感などの観戦環境については、増改築案・全面改築案の2案において遜色ない整備ができると判断しております。また、収益についても、増改築案は大規模な施設の複合化には制約がありますが、日常利用などを目的とした機能を取り入れることができると考えております。</p> <p>等々力陸上競技場をより魅力的な施設とするべく、今後の取組をすすめてまいります。</p>	
20	<p>具体的な増改築設計にあたっては、陸上競技場としての必要条件が満たされるよう、競技関係者と十分な情報交換と共有化を図ってほしい。</p> <p>(同趣旨ほか1件)</p>	<p>今後は、川崎市総合計画第2期実施計画等と調整を図りながら、整備スケジュールの検討を行い、平成30年3月の次期整備計画策定に向けて、競技関係者への情報提供に努め、情報共有を行い検討を進めてまいります。</p>	C
21	<p>国際試合が行える4万人規模のスタジアムになれば、子供達の未来にも繋がると思う。</p> <p>(同趣旨ほか7件)</p>	<p>等々力陸上競技場第2期整備による周辺への影響が想定される日照や高さの課題などを踏まえながら、陸上競技場の収容人員としてJ1リーグで求められる35,000人規模を基本として、今後の取組を推進してまいります。</p>	D

(3)スケジュールに関すること(意見数: 2 件)

22	<p>資料では明確になってないが、報道では2020年度着工2023年度完成ということが伝わっていた。利用者からすれば、1日でも早い完成を望む。</p> <p>2018年度中に設計を完了し、2019年度の4月の着工とすることを望む。</p> <p>(同趣旨ほか1件)</p>	<p>今後は、川崎市総合計画第2期実施計画等の策定作業と調整を図りながら、整備スケジュールの検討を行い、平成30年3月の次期整備計画策定に向けて、検討を進めてまいります。</p>	D
----	--	---	---

(4)その他(意見数: 24 件)

23	<p>等々力緑地を分断するように縦に走る車道が在る。等々力緑地を1つの公園として考えるのであれば、現在の造りは子供などが安全に遊べる環境ではなく、『公園内の車道の撤廃、または一般車両の通行禁止』を要望する。</p> <p>野球場再編整備に伴い、新しく整備される園路を誰もが通れる自由通路にしてほしい。</p> <p>(同趣旨ほか1件)</p>	<p>本方針(案)のマスタープランである等々力緑地再編整備実施計画における中央園路整備の計画の中で引き続き取組を進めてまいります。</p>	E
24	<p>現状の等々力緑地内第1、第2サッカー場奥のスペースに球技専用競技場を建設できないか。</p> <p>等々力緑地公園区域への編入が予定されている等々力水処理センターエリア上部の敷地に、3層前後の自走式立体駐車施設の構造物を設置し、その上部から多摩川河川敷まで一体化を図る整備ができないか。</p> <p>(同趣旨ほか1件)</p>	<p>今後公園区域への編入を予定しているエリアについては、本方針(案)のマスタープランである等々力緑地再編整備実施計画に示しておりますとおり、公園として拡大するエリアとして、下水道処理施設建設の進捗に合わせ、引き続き取組を進めてまいります。</p>	E

25	<p>等々力緑地を魅力的な場所とするためには、緑地全体を市としてどのような位置づけにしていくのか、その前提に立った上で、等々力競技場をどういった施設を備えるべきなのか、グラウンドデザインを描き、その目的のための施設を考えていくべき。</p> <p>(同趣旨ほか 8 件)</p>	<p>平成 20 年度から等々力緑地の再編整備を検討して、段階的に緑地全体の計画を策定しています。</p> <p>その中で、各施設の位置づけを明確にししながら、施設の整備を進めており、引き続き取組を進めて参ります。</p>	E
26	<p>周辺の通行情報の改善をしてほしい。サッカー開催時には、試合終了後、スタジアム周辺が道路をふさぐほど混雑しています。</p> <p>(同趣旨ほか 10 件)</p>	<p>平成 20 年度から等々力緑地の再編整備を検討して、段階的に緑地全体の計画を策定しています。等々力緑地へのアクセス改善の取組として、緑地のエントランスである府中街道沿いの正面広場及び周辺道路の整備を平成 28 年度に行いました。今後は現在整備中の硬式野球場や陸上競技場第 2 期整備の状況を踏まえ、引き続き取組を進めてまいります。</p> <p>また、サッカー等大規模イベント開催時には主催者と引き続き連携を図り周辺への配慮に努めてまいります。</p>	E